

2026年3月12日
京成ビルサービス株式会社

SDGsの取り組みとして食品ロス削減に貢献

災害用備蓄食品を寄付しました

京成ビルサービス(株)では、食品ロス削減の取り組みとして賞味期限の近い防災備蓄食品の入れ替えに伴い、本社及び現場従業員向けに配布していた災害用備蓄食品をフードバンクちばへ寄贈しました。

フードバンクちばを通じて食の支援が必要な個人や団体・施設へ提供することにより京成グループが掲げている「エコロジカルなまちづくりの推進」という取り組みに対し、ちばSDGsパートナー登録企業でもある当社の取り組みの一つとして食品ロスの軽減と食品支援による持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

1. 寄付した災害用備蓄食品について

■フリーズドライビスケット	360箱
■レスキューフーズー食ボックス【中華丼】	12個
■レスキューフーズー食ボックス【和風ハンバーグライス】	12個
■レスキューフーズー食ボックス【シチュー&ライス】	12個
■レスキューフーズー食ボックス【牛丼】	12個

2. 寄付先について

- (1) 名称: フードバンクちば
- (2) 代表: 菊池 謙
- (3) 概要: 梱包の問題等の理由で市場に流通出来なくなった食料品や災害時の備蓄品等の寄付を各企業より受け、高齢者・障害者支援施設や生活困窮者に配布し支援を行うとともに食品ロスを防ぐことを目指す福祉活動団体
- (4) 納付先: 社会福祉法人 船橋市社会福祉協議会(受取窓口の一つ)

